

平成30年度自然歩道関係功労者表彰 被表彰者一覧

| | 被表彰者(推薦元) | 功績概要 | 主な活動地域 |
|----|---|--|--|
| 1 | といだ すけお 戸井田 桂男 (福島県) | 平成13年より奥久慈県立自然公園(羽黒山・九ツ山・米山)において、日常巡視からの指導や啓発、自然歩道の美化清掃等を実施し、長年に渡り安全管理・事故防止について尽力。 | 奥久慈県立自然公園(羽黒山・九ツ山・米山)自然歩道 |
| 2 | たかやなぎ しんいち 高柳 信一 (福島県) | 平成20年より奥久慈県立自然公園(湯岐)等において、自然歩道の倒木撤去、草刈りを始めとする美化清掃、自然環境の異変や県有施設の状況把握等を行い、併せて一般利用者に対する安全についても啓発に熱心であり、自然道の維持管理等について尽力。 | 奥久慈県立自然公園(湯岐)・橋場緑地環境保全地域自然歩道 |
| 3 | なすさんがくきゅうじょたい 那須山岳救助隊 (栃木県) | 昭和47年隊発足以来、登山道の修復、維持作業を長年行い、平成28年度からは関係行政6者による大規模な修繕を主催する等事故防止に貢献すると共に、登山者への安全指導を行い、峰の茶屋跡避難小屋の冬対策(雪囲い)を実施。年間を通じ事故防止の対策をしている。また、避難救助のため冬を中心に訓練を行い、迅速な救助体制の確立にも尽力している。 | 日光国立公園那須地区自然歩道 |
| 4 | やまなか ごろう 山中 五郎 (埼玉県) | 昭和62年より登山道の巡視や草刈り、倒木等の障害物の除去、美化清掃など、登山者の事故防止のための活動を行い、これら奥秩父の登山道の安全管理、事故防止や自然環境の保全のため永年にわたり貢献。 | 秩父多摩甲斐国立公園(川又雁坂峠線・黒岩尾根線)自然歩道 |
| 5 | ただ しんいち 多田 慎一 (神奈川県) | 平成6年より、従来の清掃活動に加え自然歩道の巡視活動等を開始し、さらに美化清掃を推進すべく、平成12年に西丹沢の自然保護を目的として「西丹沢の自然にふれあう会」を設立し、東海自然歩道6か所の避難小屋や自然歩道を中心に清掃活動等を実施。 | 丹沢大山国定公園(西丹沢地域)自然歩道 |
| 6 | いっばんしゃだんほうじん がーるすかうとふくいけんれんめいだい じゅうなだん 一般社団法人 ガールスカウト福井県連盟第17団 (福井県) | 平成20年より、毎年遊歩道沿いおよび松林内の下草刈り奉仕活動を行い、遊歩道の美化および景観保全に貢献。 | 越前加賀海岸国定公園 東尋坊浜地線自然歩道(荒磯遊歩道) |
| 7 | いとう かねお 伊藤 金雄 (岐阜県) | 平成19年以前より、東海自然歩道のパトロール員として長年従事し、歩道の点検、補修などの維持管理及び安全対策や利用者の利便向上のための清掃や普及啓発等の活動に尽力。 | 東海自然歩道(海津市内全域) |
| 8 | かかみはってんかい 各務発展会 (岐阜県) | 平成2年より、各務原市内の東海自然歩道の整備(美化清掃、草刈り、事故防止のための巡視)に尽力。 | 東海自然歩道(各務原市内) |
| 9 | くまのこどう おおへちかりひらきたい 熊野古道 大辺路刈り開き隊 (和歌山県) | 平成16年より危険箇所や荒れた道の修繕、迂回路の整備、道標整備等幅広く自然歩道の保護と利用を推進。また大辺路地域の他団体との連携強化、地域における自然歩道の普及啓発及び魅力発信等に尽力。 | 熊野古道大辺路ルート(田辺市から那智勝浦町) 古座街道(上富田町から串本町) |
| 10 | とれっきんぐ・ざ・くわいあいなんじつこういんかい トレッキング・ザ・空海あいなん実行委員会 (愛媛県) | 平成10年の団体設立時より、イベントコースの定期的な草刈り(年2回)や倒木等の障害物の除去など、継続して整備活動を実施。またボランティア意識の啓発、清掃活動を通しての自然保全及び景観保持にも尽力。 | 旧宿毛街道のみち(松尾坂へんろ道) 旧へんろみち 柏坂越えのみち(柏坂へんろ道) |
| 11 | むらかみ きみこ 村上 喜美子 (福岡県) | 昭和63年に八女市星野村のカラ迫岳(1006m)を登山道とするため山開きに尽力したことに始まり、現在まで山道の草刈りや整備、自然の素晴らしさを伝えるための植物調査、登山者への案内を年間を通じ実施。 | カラ迫岳登山道 |
| 12 | まつき まさかつ 松木 正勝 (福岡県) | 平成18年より、朝倉市秋月地区にある九州自然歩道内の草刈、倒木処理、巡視等の維持管理に長年にわたり尽力。 | 九州自然歩道(筑後川県立自然公園内自然歩道) |
| 13 | くろだ ただし 黒田 忠 (北海道地方環境事務所) | 平成16年より、大雪山国立公園内の自然歩道について、木道の補修作業、草刈り、事故防止のためのロープ張り、利用者指導等の普及啓発をパークボランティアとして長年にわたり実施。 | 大雪山国立公園層雲峡勇駒別線道路(歩道) 中岳複合平線道路(歩道)他 |

| | 被表彰者(推薦元) | 功績概要 | 主な活動地域 |
|----|---|--|---|
| 14 | <p>たや しゅうぞう 田屋 脩蔵 (東北地方環境事務所)</p> | <p>平成17年から、自然歩道の草刈りや倒木等の除去、歩道の補修等の維持管理活動に貢献。また自然歩道を活用したふれあいイベントでは、イベント参加者へ自然歩道の楽しみ方やマナーなどを伝え、自然歩道の適正利用及び普及啓発に努めている。</p> | <p>東北太平洋岸自然歩道(みちのく潮風トレイル、旧陸中海岸自然歩道)</p> |
| 15 | <p>こうえきしゃだんほうじんかみあきづあいごうかい 公益社団法人上秋津愛郷会 (近畿地方環境事務所)</p> | <p>昭和32年より、吉野熊野国立公園の奇絶峡地域において、所有する山林内の登山道を一般に開放し、階段、標識等の整備、美化清掃、草刈り、倒木除去、日常巡視等の維持管理を実施。</p> | <p>吉野熊野国立公園 近畿自然歩道</p> |
| 16 | <p>まえだ ひろつく 前田 博嗣 (九州地方環境事務所)</p> | <p>平成19年より野崎島自然歩道(現:九州自然歩道)において、歩道の状況を調査・維持管理・危険箇所の把握と利用者への注意喚起に尽力。また野崎島に生息するイノシシが、公園利用者に怪我などの脅威を与えていることから、歩道周辺のイノシシ駆除を実施。</p> | <p>西海国立公園 九州自然歩道線道路(歩道)の野崎島区間</p> |